



J 取扱説明書

取扱い説明書をよく読み、注意事項や安全に関する指示を理解したうえで、製品をご利用ください。

装着：ロックを解除します。首輪と平行になるように、セキュリティベルト①を装備します。flexiのフックを3つのメタルリングに通します（ベルト-首輪-ベルト）。ハーネスを使用する場合は、セキュリティベルトを少なくとも1つのハーネスベルトに通し、セキュリティベルトのリングをDリングおよびボルトフック⑩に接続してください。

オフリード：flexiのグリップを離さないでください。ストップボタンを押さない限り、リードは、自由自在に伸縮します。

ストップ：ストップボタンを親指で押します②。ストップ機能を解除するには、ストップボタンを離してください。

巻き戻す：flexiを持った腕を前に振り③、ストップボタンを親指で押して②、

腕を引き戻してください。ストップボタンを外し、腕を再び前に振ると、リードが自動的に巻き戻されます。希望の長さになるまで、この手順を繰り返してください。

リーダーウォーク：犬と並んだ状態で、ストップボタンを押し②、親指を前にずらしてロックします④。ロックを解除するには、親指でロックを後ろに戻してください⑤。

注意事項および安全に関する指示

flexiを使用する場合、使用者は、犬をリードする権限を有し、犬をリードすることに関する知識を十分に有し、犬を安全に管理し、常に監視することができる状態でなくてはなりません。この条件を満たしていない人物および子供は、flexiを使用しないでください。

- 使用をする前に、flexiに損傷がないか、しっかりとチェックしてください。
- 高品質の素材を使用していますが、使用により自然に摩耗していきます。

- flexiに損傷があったり、摩耗したりした場合は、直ちに使用を停止してください。また、質問などは、カスタマーサービス (info@flexi.de) までお寄せください。
- 犬がflexiのベルト、リード、他のコンポーネントを噛む場合は、使用をやめてください。犬による噛み跡が原因で、flexiのコンポーネントが損傷を受けたり、摩耗プロセスが促進される可能性があります。
- 首輪またはハーネスに加え、常にセキュリティベルト①を使用してください。これは、突然リードが巻き戻された際、首輪またはハーネスが切れてしまうのを防ぐことができます。リードが巻き戻される際、怪我をする可能性があります⑥。
- リードおよびベルト部分を直に手でつかまさないでください。怪我をする可能性があります⑦。
- リードやベルトが、体に巻きつかないようにしてください⑧。リードやベルトが、擦過傷や火傷の原因となる場合があります。

- リードを伸ばしすぎないでください。犬の動きをコントロールするには、リードの適切な張りが必要です。そのため、リーダーウォークをする際は、リードを短く設定し、ロックをかけてください。
- 人や動物が近くに居る場合は、リードを短くしてください。
- 危険な状況になった場合、直ぐに対応できるように、常に犬が視野に入っている状態を保ってください。
- 犬が不意に走り出すのを防ぐため、flexiのグリップをしっかりと握り、常にストップボタンが押せるようにしてください。
- 突然犬が走り始めた場合、ストップボタンをすぐに押してください。
- flexiは、歩行者用のツールです。自転車等に乗る場合は、使用しないでください。
- flexiを体に装着しないでください。犬が引っ張ることにより、転倒する可能性があります。
- flexiを物に結び付けしないでください。このリードは、犬をリードすることを

前提にデザインされています。
 • flexiは、動物をリードするためのみに使用してください。絶対に、その他の目的で使用しないでください。

動画：www.flexi.de

法的保証および制限付き保証サービス

flexiの品質は、大変高く、法的な保証措置が適用されます。法律の規定に加え、flexi - Bogdahn International GmbH & Co. KGでは、ロールメカニズムの機能に対する保証サービスを行っています。購入日から2年間は、flexiに不備があった場合、その修理および交換をflexi - Bogdahn International GmbH & Co. KGが、無料で行います。犬が噛んだり、不適切な使用を行った事に起因する故障および損傷については、保証サービスは適用されません。当社の保証サービスにより法的な保障措置が効力を失うことはありません。保証サービスが適用される場合は、販売店にお問い合わせ頂くか、flexi商品を梱包し、下記の住所に返送して下さい：

flexi - Bogdahn International GmbH & Co. KG
 Carl-Benz-Weg 13
 22941 Bargteheide
 Germany

RC 使用指南 (simplified)

请仔细阅读操作、警告和安全说明。

拴狗： 锁定制动器。将附加的安全项圈①平行于颈圈套在狗身上。通过总共3个金属环（项圈 - 颈圈 - 项圈）来拉动flexi福莱希可伸缩性牵引绳的挂钩。使用胸背牵引带时，安全圈需要穿过至少一根牵引带，然后将安全项圈的金属环与D形环和弹簧挂钩连接⑩。

自由运动： 始终握住flexi福莱希可伸缩性牵引绳的手柄。只要您不按下止放钮，就可以轻柔地放出和收进索式绳或者带式绳。

停止： 用大拇指向下按止放钮②。